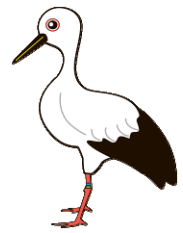


「第3回 旧吉野川津慈地区管理運営あり方検討ワーキング」 が開催されました

旧吉野川津慈地区の湿地の管理運営のあり方を検討するために、徳島県コウノトリ・ツルの舞う生態系ネットワーク推進協議会の規約第7条に基づき「旧吉野川津慈地区管理運営あり方検討ワーキング」を設置し、津慈地区において整備される湿地の利活用及び管理運営のあり方を検討することを目的にサウンディング調査を実施し、民間事業者の皆様との対話を通じて幅広い意見・ご提案を募集しました。10月に実施された民間事業者様との個別対話を受け、管理運営のあり方や今後の進め方の検討を行うため、ワーキングを開催しました。



- 1.開催日時：令和5年11月16日（月）10：00～11：00
- 2.参加者：学識者、鳴門市、藍住町
- 3.開催場所：徳島河川国道事務所 5階会議室
- 4.内 容：（1）サウンディング調査の対応（案）について
（2）旧吉野川津慈地区河川整備事業地の管理運営のあり方について
（3）旧吉野川津慈地区管理運営あり方検討ワーキングまとめ



■第3回旧吉野川津慈地区管理運営あり方検討ワーキングの主な内容■

今回のサウンディング調査では、津慈地区の河川整備事業地の管理運営への直接的な資金・人材の提供に関する提案が得られなかったことから、これからの管理運営についてどのように進めていくことが望ましいのか、ワーキングメンバーと意見交換を行いました。

結果、今後については津慈地区の湿地創出のイメージができた段階で改めてサウンディング調査を実施することとし、旧吉野川津慈地区管理運営あり方検討ワーキングは、次期サウンディング調査の実施まで休止とします。



意見交換の様子